



【タイトル】新型コロナウイルス情報(COVID19における南アの医療状況その2)

【ポイント】

●当館医務官から南アの医療状況を取りまとめましたので、感染予防に努めてください。

【本文】

1. 先週保健省の Anban Pillay 次官代行は、議会の保健員会で COVID-19 の流行が始まって初めて国内でのベッド数や人工呼吸器について下記の通り具体的な数字を公表しました。

・国内の総病床数は 119,416 床で、集中治療室は 4909 床。感染のピーク時には最大 14,700 床、最低でも 4,100 床が必要になる。

・人工呼吸器は計 3,216 台有しており、そのうち 2,105 台が私立病院、1,111 台が公立病院で稼働している。今後は 7,000 台が必要と見込まれている。

人工呼吸器の不足に関しては、政府は世界的な需要の増大から生産が追い付かない状況も鑑み、国内生産を追求していると発表しています。

2. 検査数に関しては、未だ政府が目標とする 1 日 30,000 件の検査数には及びませんが、先週 9 日より 5,000 を超える日も出てくるなど微増しております。また、公立病院で行っている検査数の比率が上がっており、検査の対象が民間保険を有した人から無保険の人へ移っていることがわかります。これはタウンシップなどの人口密集地で大規模なスクリーニングが行われていることが影響していると言われております。9 日ハウテン州は 26,841 人をスクリーニングしており、アレクサンドラ地区においても 1,693 人がスクリーニングされ、201 人が検査を受けた結果、陽性者は 1 人のみだったと発表しております。

※スクリーニング:問診等で症状のある人を洗い出すこと

3. 治療に関しては、軽症者は引き続き自宅で自己隔離とし、入院は行わない方針となっております。ハウテン州保健省の発表では、先週同州で 782 人に感染者が増えた時点で 2 人が公立の ICU で、5 人が私立の ICU に入院中と発表しました。また、12 日の報道によると、西ケープ州も 567 人の感染者を認めた時点で 29 人が入院中、そのうち 12 人が ICU で治療中と州が発表しております。以上のことから、現時点では病院が飽和状態になっている状況ではないことがわかります。



在南アフリカ共和国日本国大使館
Embassy of Japan in South Africa

【南アの情報ツール】

一般的なCOVID-19 の情報はWhat's App サポートライン(0600123456)で簡便に入手することができます。これに加え、下記のサイトでは日々の感染者数の更新や南ア政府の感染対策に関する情報も入手できます。

・NICD(国立感染症研究所)

<https://www.nicd.ac.za/>

・COVID-19 Corona Virus South African Resource

<https://sacoronavirus.co.za/>

参考:外務省海外安全 HP

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

参考:当館 HP 新型コロナウイルス関連情報

https://www.za.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

●当館フェイスブック: <https://www.facebook.com/JAPANinSA/>

●当館インスタグラム:

<https://www.instagram.com/embassyofjapaninsouthafrica/>

●当館ツイッター: https://twitter.com/JP_emb_inSA

※「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>